大仙市立　西仙北中学校

夢咲かせよう　立志の丘で

学校通信

平成26年５月１日号
地域版ダイジェスト

平成２６年度　始まりました

今年度も，西仙北中学校通信を月１～２回発行いたしますのでよろしくお願いいたします。

３月24日（月），平成26年度教職員定期人事異動で次の方々が本校から新任地へ転出されました。

教頭　齊藤由紀雄 先生 大仙市立大曲南中学校へ
養護教諭　今田美保子 先生 美郷町立美郷中学校
新山　滴　先生　仙北市立神代中学校へ
小野由紀子 先生　大仙市立豊成中学校へ
池田絵利子 先生　大仙市立豊成中学校へ
奥山　晶太 先生　大仙市立平和中学校へ
佐藤　加奈 先生　能代市立能代第一中学校へ
武藏　幸花 先生　大仙市立豊成中学校へ
技能員　鈴木俊宣さん 大仙市立西仙北小学校へ

そして，４月１日（火）に次の新しい教職員の皆さんが，転入されました。

教頭　木村百合子 先生　美郷町教育委員会から
養護教諭 佐藤繭美 先生 大仙市立豊川小学校から
瀬田川恵子 先生　大仙市立中仙中学校から
佐々木喜香 先生　由利本荘市立大内中学校から
岩谷　佳生 先生　大館市立比内中学校から
佐藤　則子 先生　仙北市立神代中学校から
釜田　香　先生　大仙市立高梨小学校から
三浦　翔太 先生　新　卒
技能員 佐々木正信 さん 大仙市立神岡小学校から

１年間よろしくお願いいたします。

新任式・始業式

４月４日（金），新任式を行いました。転入された９人の先生方をお迎えし，生徒代表の佐々木萌李さんから歓迎の言葉がありました。

次に，新任の方からご挨拶がありました。あいさつがとてもよく，気持ちのよい学校だとお褒めの言葉をいただきました。

この後，始業式が行われ，２・３年学年代表が「今年の決意」を述べてくれました。

「２年生になるにあたって」

２年Ｂ組　太田翔平

僕は，二年生になるにあたって頑張りたいことが三つあります。

まず，一つめは，今度入学してくる一年生の手本になるような生活を送ることです。僕は今度二年生になり，先輩になるので先輩として恥ずかしくない生活を送ることができるようにしていきたいです。また，一年生では副委員長を務めたので二年生でもそのような機会があれば積極的に立候補していきたいです。

二つめは，勉強です。僕は苦手な教科があるので，その苦手な教科を普段の授業だけでなく家庭学習で復習したりして定期テストや実力テストで結果を残せるように頑張りたいです。また，僕は授業態度があまりよくなかったので，二年生からは楽しむときは楽しみ，まじめにやるときはまじめにやるというメリハリをしっかりとつけていき，先生からも信頼される生徒になれるように頑張っていきたいです。

三つめは部活です。目標である「全県制覇」を成し遂げられるように日々の練習を頑張っていき，まずは六月の郡総体で勝ち，４連覇を目指したいです。そして，新しい一年生部員もたくさん入ってくると思うので，練習のことを教えつつ，超されないように努力をしていきたいです。

二年生になってからは，この三つのことを中心に頑張っていき，先輩としての自覚を忘れずに一年間過ごしていきたいです。

結輝学年の皆さん，開校三年目の西仙北中学校が素晴らしいものになるよう全員で頑張っていきましょう。

「３年生になって」

３年Ａ組　本間紗斗

私は三月の末，東京の全国バスケットボール大会に秋田県選抜の一員として出場してきました。全国大会で実際にプレイして思ったことは，西仙北中バスケットボール部は全国と比べても，全然弱いチームではないということです。実力差はあまり感じませんでした。

大事なことは「気迫」，つまり，立ち向かっていく気持ちが一番大事なのだと思います。総体まで二ヶ月の間，集中して毎日の練習をしっかりやれば，全県優勝は決して遠いものではないと思います。あと，チームワークも大事で，どれだけ実力があってもチームワークがなければ勝てないことも確認してきました。

私は学校も同じだと思います。向かう気持ちやチームワークが一番大切だと思います。今年は西仙北中学校ができて三年目です。地域の皆さんに，一年目よりも二年目よりもいい学校になったと言われるようにしたいです。そのためには一つ一つの行事をみんなで協力してやることが大事だと思います。みんなで頑張って，最高の西仙北中学校ができるように，頑張っていきましょう。

今年は受験生でもあります。毎日の家庭学習やその日の復習などを，気合いを入れてしっかりやりたいです。今年は勉強と部活動を頑張って，中学校生活に悔いを残さないようにしたいと思います。

次に始業式の式辞として私が「まずは行動に移すこと」を事例とともにお話しました。

校歌を全員で終わって始業式が終わりました。

いよいよお待ちかねの学級担任発表です。大きな笑いあり，大拍手ありと盛り上がりました。

新入生　待ちに待った入学式

４月７日（月），西仙北小学校を３月に卒業した５９名の新入生の皆さんには，待ちに待った入学式が快晴の下，たくさんのご来賓をお迎えし，盛大に行われました。

点呼は，緊張の中にも一人一人が大きな声で返事をすることができました。

その後，校長式辞があり，校訓，学校教育目標，学校生活で精一杯の活動を行うこと，そして図書室についての説明がありました。

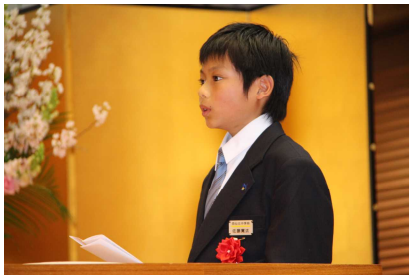
新入生歓迎の言葉は，生徒会長佐々木光さんが述べました。

これを受けて，新入生代表の佐藤寛汰さんより力強い「新入生決意の言葉」がありました。

「新入生決意の言葉」

やわらかな日差しに包まれ，立志の丘を吹き渡る風が，春のささやきを運んでいます。

４月７日，私たち新入生59名はこの日をずっと心待ちにしていました。真新しく少し大きめの制服に身を包み，私たちは今，中学校生活への期待でいっぱいです。



また，私たちの入学をたくさんの方々から祝福していただいたこと，先生方・先輩方が温かく迎えてくださったことに心から感謝しています。さらに，一昨年より新しくスタートし，歴史を刻み始めた躍動感あふれる西仙北中学校の生徒になれたこと，そして，頼れる先輩方，良き先生方に出会えたことを幸せに思います。

西仙北中学校同様，私たちの母校である西仙北小学校も四つの小学校が統合し，たくさんの仲間ができ，新たな歴史を刻みました。これまでの２年間で築き上げてきた友情と絆を中学校生活や部活動などで，さらに深めていきたいと思います。

これから始まる中学校生活で，私はがんばりたいことが二つあります。

一つ目は，「学習」です。私は，統合してからの２年間で学び合いの大切さに気づきました。中学生になつてからも，学習で学び合いをすることは，小学校と変わらないと体験入学で聞きました。毎日の授業はもちろん，部活動やいろいろな場面で友達や先輩たちとたくさん学び合い，難しいことにもあきらめずに挑戦していきたいと思います。

二つ目は，「学校行事」です。私は，昨年立志祭を見せていただきました。先輩たちが躍動感あふれるソーランのダンスにチャレンジしたり，心を一つにして大いなる秋田を歌ったりする姿を見て，とても感動したのを覚えています。今日からは，その一員になり，よりよい学校を築いていくために，創意工夫し，互いに知恵を出し合い，立志祭をはじめとするたくさんの行事に意欲的に参加し，先輩たちと力を合わせて，成功させていきたいと思います。

今後，いろいろなことに悩んだり壁にぶつかったりすることがあるかもしれません。しかし，私たちは小学校生活で，先生方や家族に支えてもらいながら，様々な問題を一つ一つ乗り越え成長をしてきました。そして，今日はたくさんの先輩方にも出会え，期待がふくらんでいます。

これからスタートする三年間という大切な時間を，共に歩みながら，私たち59名は，さらに強い絆をつくって楽しく充実した最高の中学校生活を送ることをここに誓います。

平成２６年　４月7日

新入生代表　　佐藤　寛汰

入学式が終わってから，新入生歓迎をお祝いし，吹奏楽部と２・３年生在校生による「大いなる秋

田　第３楽章」の演奏がありました。

この後，学級担任他の発表があり，入学式からの一連の活動が終わりました。

新入生は，保護者の皆さんと学級写真を撮影し，帰宅となりました。

平成26年度　職員紹介

平成26年度のスタッフを紹介します。

校　長　　佐藤心一
教　頭　　木村百合子
主　事　　鈴木道幸
養護教諭　佐藤繭美（保健主事）
教　員　　藤澤和弘（教務主任）
技能員　　佐々木正信
校務補助　佐藤薫
初任者担当　須田綾子（兼務）
教員（教育専門監）小原衿子（兼務）
心の教室相談員　佐藤のり子（兼務）
図書館支援員　長澤久美子（兼務）
ＡＬＴ　ホーウィッツ　マシュー（兼務）

１年部	主　　任	杉山剛　（生徒指導主事）
	Ａ組担任	後松静香
	Ｂ組担任	岩谷佳生
	学年担任	芳谷由佳子，佐藤則子
２年部	主　　任	瀬田川恵子（研究主任）
	Ａ組担任	泉徳人
	Ｂ組担任	増田真弓，釜田香
	学年担任	三浦翔太
	学年担任	佐藤繭美
３年部	主　　任	今野悦子（進路指導主事）
	Ａ組担任	佐々木慎太朗
	Ｂ組担任	田中真二朗
	Ｃ組担任	佐々木喜香
	Ｆ組担任	古屋英美
	Ｇ組担任	髙田和俊

交通安全週間そしてあいさつ運動

春の全国交通安全週間が４月６日から(～15日)はじまり，小中連携で，２年生の徒歩・自転車通学の生徒が，西仙北小学校玄関前にて「あいさつ運動」を行います。４月７日の早朝は，とても寒かったですが，元気にあいさつを交わしました。

また，新入生の皆さんにおかれましては，自転車通学が初めてという生徒もおりますので，自転車の運転には十分気をつけるよう，お願いいたします。

「学び合い」と「キャリア教育」

今年度，本校の教育の大きな柱として「学び合い」と「キャリア教育」を基本に据えて，学校教育を推進していきます。

本校は，平成24年度，25年度と２年間にわたり，西仙北小学校との小中連携を図りながら，「確かな学力の育成に係る実践的調査研究校」（文部科学省指定委託）として研究を進めてきました。今年度は，美術(教育課程)教科で，更に研究指定を受けています。

この過去２年間の研究では「学び合い」を中心に授業改善に努めて参りました。今年度も，「学び合い　支え合い　高め合い」を学校教育目標とし，その達成のために，西仙北小学校と連携を図り推進していく所存です。

それでは，「学び合い」について，簡単にお知らせします。

授業の中で，課題が与えられ，それを解決するときに，友達に「分からないから教えて」というのが「学び合い」です。従来の授業では，先生が問題や課題を出して，それを一つずつ解明したり，先生の質問に分かる人が答えたりしながら授業が進められてきました。これを私たちは「一斉式の授業」と呼んでいます。この授業だと，学級の中で，分かる人だけで授業が進んでいく傾向があります。「学び合い」の授業をするためには，問題提示，あるいは課題提示をするときに，課題解決型の問題・課題を提示する必要があります。それを，最初は全員で少しの間考えます。それは，どんな問題で，どんなところが分からないかを確認するためです。そして，４人のグループになります。そのグループの中で，分からない人が，他の人にどのようになっているのかを問います。４人全員が分からない場合もあります。誰かが気がつく場合もあります。様々な状況がそこで生まれてきます。そして，みんなで考えついたこと，分かったこと，予想を立てて「〇〇なのではないか」ということを一人一人がもった段階で，一斉に戻り，それらのことを発表し合います。

新しい知識というのは，人から教えられて，ああなるほど，と思っただけでは，自分で使おうとするときに，あれ？どういうことだっけ？ということに陥りやすいです。まずは，自分でその問題を見て，自分がどこが分からないか，自分の身体の中に一回通してみる。このことによって，もしその問題を理解したのであれば，その知識は知恵と変わり，次に自分がやろうとするときに難なく使うことができます。知識というのは，他との関わりの中で初めて理解，定着される，ということです。

このような授業を進めるために，9教科すべての先生が課題解決型の授業にシフトを変えつつあ

ります。ですから，生徒の皆さんは，まずは「分からない，ここが分からない」と隣の生徒，向かいの生徒，斜め向かいの生徒に言えるようになることです。

次に，「キャリア教育」について説明します。「キャリア」と聞くと一般的には「キャリア組」「ノンキャリア組」のように，経歴(学歴)によって分けられるときに使うことが多いです。ところが，この「キャリア教育」の「キャリア」というのは，次のような意味です。

> 人は，他者や社会との関わりの中で，職業人，家庭人，地域社会の一員等，様々な役割を担いながら生きている。これらの役割は，生涯という時間的な流れの中で変化しつつ積み重なり，つながっていくものである。また，このような役割の中には，所属する集団や組織から与えられたものや日常生活の中で特に意識せず習慣的に行っているものもあるが，人はこれらを含めた様々な役割の関係や価値を自ら判断し，取捨選択や創造を重ねながら取り組んでいる。
>
> 人は，このような自分の役割を果たして活動すること，つまり「働くこと」を通して，人や社会に関わることになり，その関わり方の違いが「自分らしい生き方」となっていくものである。
>
> このように，**人が，生涯の中で様々な役割を果たす過程で，自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね**が，**「キャリア」**の意味するところである。
>
> (中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)(平成)23年1月31日)

上の意味する「キャリア教育」を推進するために，学級活動の進路の時間を核とします。学級活動は，年間３５時間あり，「自己理解」「進路計画」「働くこと」「職業と産業」「上級学校」などについて学習します。更に，各教科の中で，４つの能力ー人間関係形成・社会形成能力（自分や他人を理解すること，人とどうすればうまくつきあうことができるか等)，自己理解・自己管理能力（自分とはいったいどういうものか，どうすれば毎日の生活の中で自分をコントロールできるか等)，課題対応能力（目の前にある問題・課題をどのようにして解決していくのか等)，キャリアプランニング能力（いろいろな情報を取捨選択し，自分のなりたい職業につくためにはどうすればよいのか等）ーを育成していきます。

これらの力の育成のため学級活動と教科の時間を大切にしながら，本校では各学年で次の行事を行います。

〇１年生
- 白神宿泊体験(7月6～7日)
- 職場体験(9月2日)
- 綱よい学習

〇2年生
- 職場体験(7月16～18日)
- 盛岡自主研修(11月7日)
- 沖縄修学旅行(3月中旬)

〇３年生
- 大学訪問(7月２日)
- 高校体験入学(個別に対応)
- 田沢湖宿泊体験(9月1～２日)
- 進路集会
- 私立・公立高校前期選抜(1月28日)
- 公立高校一般選抜(3月5日)

今年も「世界一のひまわり」開花

4月11日(金)，全校生徒198人の手により「ひまわり」が開花しました。遠くから見るとすばらしいできばえです。10月末まで楽しんでください。

5月の行事

1(木)開校記念日(生徒は休業日)
2(金)ＮＩＳＨＩＳＥＮ陸上(給食なし)
3(土)憲法記念日，郡市春期柔道大会，稲川中学校招待バスケットボール大会
4(日)みどりの日，バドミントンカスカワ杯(山形)～５日
5(月)こどもの日，須川中学校閉校記念バスケットボール大会
6(火)振替休日
7(水)ＮＩＳＨＩＳＥＮ陸上予備日(給食なし)，ＰＴＡ評議員会
8(木)尿検査，眼科検診
9(金)生徒総会
10(土)全県春季バドミントン大会～11日(美郷中体育館)，春季西仙北中招待野球大会
12(月)陸上・応援練習～16日
16(金)県春季野球大会～18日
17日(土)全県春季大会(バスケ，バレー，卓球，ソフトテニス)
18(日)吹奏楽定期発表演奏会(大曲市民会館)
19(月)郡陸上準備・壮行会
20(火)郡陸上1日目(給食なし)
21(水)郡陸上2日目(給食なし)
22(木)郡陸上予備日(給食なし:火曜日課)
24(土)西仙北招待野球大会~25日
25(日)親子チャレンジアカデミー(本校陸上競技場：為末大・伊藤友広　両氏来校)，協和中学校招待ソフトテニス大会
26(月)職員会議
27(火)３年実力テスト，尿検査，中央委員会
29(木)避難訓練Ⅰ，金曜日課
30(金)木曜日課
31(土)神代中学校招待野球大会